

中小企業創業・経営相談等業務委託 事業候補者選考基準

1 基本方針

本業務の内容は、創業者、区内中小企業者の抱える幅広い経営問題に対応するものです。多岐に渡る相談等に対して相談内容の把握、解決に向けた的確な方向性の提示及び相談者の高い満足度が要求されます。

以上のことから、業務が常に円滑に執行できる連絡及び相談、内容に適した人員体制の整備、また、業務が常に円滑に執行できるよう情報収集に努め、新たな知識の補充（診断士制度に基づく指定研修及び法人の内部研修）及び実務能力等、幅広く専門的知識やノウハウを有する事業者を選定します。

2 評価項目および基準

(1) 一次審査（書類審査）200点満点

経験年数・実績、実施体制、専任性等を書類審査し、当該業務の遂行能力を審査します。

評価項目	評価基準	配点
資格要件等	当該業務にあった内容を主業務としている事業者であるか	10
経験年数・実績	事業者、担当者の中小企業支援分野や企業経営相談に関する業務の経験・実績は豊富か	10
	事業者、担当者の起業・創業支援業務やセミナーに関する業務の経験・実績が豊富か	10
実施体制	各担当者が専門能力を発揮でき、それが業務に反映される体制であるか(体制の質)	15
	支障なく業務が円滑にできる体制であるか(体制の量)	15
専任性	各担当者が当該業務において抱える手持ち業務量は、業務が円滑に遂行できるものであるか	10
	事業者及び各担当者が他の業務において抱えている業務量は、当該業務の遂行に支障がないものであるか	10
企画提案書の内容評価	経済や中小企業経営、創業について、専門的な知識やノウハウが認められるか	15
	中小企業経営・創業相談の方針及び手法は、当該業務の目的・内容に合致し、実効性があるものか	15
	計画書作成等支援業務が、実効性のあるものとして示しているか	15
	創業セミナー・勉強会、創業支援パンフレットの企画提案内容は、当該業務の目的・内容を踏まえたものか	15
	企画提案内容は、当該業務の目的・内容を理解しているものか	15
	本事業の独自提案について、実効性や効果が期待できるか	15

見積価額	見積価額は、予算規模と比較し適切か	20
ワーク・ライフ・バランスの推進	次のいずれかの認定を受けているか。 ①港区ワーク・ライフ・バランス推進企業 ②東京ワークライフバランス認定企業 ③くるみん認定、プラチナくるみん認定	10

※ 区内事業者又は区外事業者が区内事業者と共同してプロポーザル選考に参加する場合は、一次審査において、評価点を優遇（5%加点）します。

(2) 二次審査（プレゼンテーション、質疑応答）100点満点

企画提案書を元にプレゼンテーションを行い、経済や中小企業経営に関する専門的な知識の確認や、企画提案内容が当業務委託の目的・内容を理解し、実効性があるものか審査します。

評価項目	評価基準	配点
提案内容における専門性の活用	持っている豊富な専門的知識を、創業、経営相談、経営改善計画書等作成業務に活かすことができるか	15
	港区の経済情勢や地域特性等の知識を踏まえた提案内容となっているか	10
提案内容における創意工夫の発揮	業務を遂行する上で、提案内容についての確かな創意工夫の発揮が期待できるか	15
提案内容の実現性	提案内容について、実現性はあるか（ノウハウの活用など）	10
	統括責任者が区の期待に応える能力を発揮できる人材であるか	10
取り組み意欲	プレゼンテーション等から、当該業務に取り組む意欲、相談者に対して真摯な対応が望めるか	10
	スタッフのノウハウが活かされ、区と協力しながら業務の円滑な遂行が期待できるか	10
担当者のコミュニケーション能力	説明の分かりやすさや的確性はどうか	10
	質疑応答の対応等から、理解力や区との協調性が感じられるか	10

3 審査方法

委託者は、事業候補者選考委員会において一次審査及び二次審査を実施します。審査は点数化して評価します。一次審査及び二次審査の結果を総合的に判断し、最も優れていると認められる1社を事業候補者として選定します。

(1) 一次審査（書類審査）

一次審査に係る提出書類に基づき書類審査を行います。合計点の高い3社程度を一次審査通過とします。応募が一社の場合でも、プロポーザルは実施します。

(2) 二次審査（プレゼンテーション、質疑応答）

一次審査を通過された事業者について、二次審査を実施します。企画提案書の内容及び提案内容についてのプレゼンテーション、質疑応答により審査を実施します。

なお、企画提案書の内容の範囲内で、PowerPoint 等の資料を活用してプレゼンテーションを行うことも可とします。その場合、PowerPoint の各画面を印刷した書類を、平成28年2月9日（木）までに1部持参してください。

二次審査の選考時間は、1社あたり20分程度とします。うちプレゼンテーションを10分程度、質疑応答時間を10分程度とします。当業務を担当する予定の方が直接二次審査に参加してください。